

あかばね

ひらがな

No. 26

しんぶん

2008年10月 1日 26

編集・発行

あかばね・ひらがなの会

取り扱い・問合せ先

大武新聞店

☎ 0531 - 45 - 2127

Email [sakube@amitaj.or.jp](mailto:sakube@amitaj.or.jp)

HP

[あかばね ひらがなの会](#) 検索



「暑さ寒さもひがなまで」 “ひがなばな”

(今月のうた)

サトーハチロウ 作詞

中田喜直 作曲

だれかさんが だれかさんが だれかさんがみつけた  
ちさいあき ちさいあき さいあきみつけた  
めかくし おにさん てのなるほうへ すましたおみみに  
かすかにしみた よんでるくちぶえ もずのこえ  
ちさいあき ちさいあき ちさいあき みつけた  
(野山を歩いて いろんな秋を見つけるのも楽しいですね。)

TOKIKO NO ME NO.5

なかむらときこ

こどもは おとなの “けらい” ですか？ (1)

「そんなに言うことが聞けないなら、もう、うちの子ではないから、出て行きなさい！」なんて言ってしまったことはありませんか。お父さんやお母さん、あるいは先生などおとなは、「こどものため」と言います。でも、もし、そのとおりだとしても、「ごはんを食べさせない」「家を出て行きなさい」とか「勉強のできない子はダメな子ね！」なんて言われたり、怒鳴られたり、無視されたりしたら、こどもは、心がつぶれるほど悲しいですよ。こどもには、まだ、“自分で決める力”も“責任をとる力”も十分にありません。こどもは、「自分で決め、自分で責任をとれるようなおとな」に向けて、だんだん大きくなっている最中です。だから、「こども」と呼ばれておとなと区別されるのです。こどもには、ひとりの人間として扱われる資格(=人権)はあるのですが、おとなと同じ権利を持っていても、まだ、それをうまく使うことができないのです。だからこそ、こどもには“こどもの権利”が必要なのです。

1989年、ニューヨークの国連で、世界中の国が守らなければならない、こどもの権利についての約束ごと……

「こどもの権利条約」がつくられました。そして、

「こどもには、自分の思いや願いを自由に出しながら大きくなる権利、

「こどもの願いや思いと真剣に向き合う義務がある」

と決めました。親やせんせいなど、身近で面倒を見る人は、こどもの発する思いや願いがどんなものであっても、「ねーねー」と、いう呼びかけを無視したり頭から「バカを言うな」と拒否することは、許されなくなりました。この「呼びかけ 向き合ってもらう権利」は、こどもの権利の一番大切なものであり、おとなに愛されながら大きくなる権利なのです。(次号へつづく)

があり、こどもの面倒を見るおとなには、



参考・引用:「こどもの権利条約」絵事典(PHP)より

### 今月の おすすめする 本

今月は、先月紹介の「世界の国旗」の本がじゅうぶん活用できなかったので再度この本「世界の国旗」をおすすめです。

半年ほど前に図書館で借りた本なので、「すぐ見つかるだろう」と自分で書架の前に立ちました。ところが、ところが…。探せど 探せど…15分粘りましたが、見つかりません。とうとうギブアップ！司書さんをお願いしたら、ほんの1分もしないうちにたくさん並んだ書架から、「この本ですか？」と、探し出してくださったので「すごいなあ～」と思いました。図書探し方も覚えたいですが、今は、いつもお世話になっている司書さんたちの仕事に感謝するだけでなく、あこがれです。(MAM)

### エコサークルだより

下の写真のエコバッグは、荷造りの紙紐を使って編んだかごです。サークルの人は、好んで持ち歩くようです。大きいので買い物をしてもボンボン入ります。周りでの人が、「ステキですね。」などと、声をかけられると嬉しいです。また、8月から始めた生ゴミダンボールコンポストは、順調に進んでいます。あと1ヶ月で45kgの生ゴミが入り完了です。臭わず、水分も無いのでごきげんです。(YOU)



### 「とよがわーんど 2008」参加者からの たより

豊川流域の自然の豊かさと流域の人々のつながりをテーマにした野外音楽イベントです。

場所<日時> 2008年 9月21日(日) 13:15開演 19:30終演

<会場> ふれあいパークほうらい 愛知県新城市長篠字東谷下56-2

<内容> 音楽を中心とした一大イベント・ZIP-FMや地元アーティストによるライブステージ

・豊川の水でつながる東三河を感じていただくためのワークショップ

・地域の食ブース、特産物物販コーナーの設置・グッズの配布や各種PR

こんにちは。無事「とよがわーんど 2008」終了いたしました。

イベント情報へ記載いただき本当にありがとうございました。

場内撮影禁止とのことで残念ながら写真はありません...が、とてももり上がりましたよ。出店は地元産の食材を使ったものだったり、自分の箸を作れるようなワークショップがあったり...いままで単純に音楽をやるだけのイベントはたくさん見てきましたが、こういう人と自然と文化のつながりで成り立つようなイベントってステキだなあと思いました。

いろんな団体が垣根を越えてつながればこんなに良いイベントができあがるんですね。最近流行で「コラボ」なんてよく言いますが、今回のイベントはその「コラボレーション」のチカラというか本質みたいなものを見れたような気がします。

田原でもこんなイベント出来たらいいなあ。なんて。

そのときは中村さん協力してくださいね。(sakura より)

うれしいね～勿論です(中村)



材料(4人分)

さんま・・・4尾

しょうが・・・1/2片

んにく・・・1/2片

酢・・・1.5 カップしょう

油・・・1/2 カップ

酒・・・1.5 カップ

つくだ煮風の常備食で  
す。初めに酢でじっくり  
と煮るので骨までやわ  
らかくなっていますよ。

1. さんまはウロコやぬめりを取り除き、頭・ひれを取り、水で洗う。水気をふき、1尾を3つに切る。しょうがは、よく洗って、皮付きのまま千切りにする。
2. しょうがの 1/3 をなべに敷き、1のさんまを並べ入れ、残りのしょうがを散らし、酢、水を各カップ1.5を入れる。
3. 強火にかけてアクとあわをていねいに取る。落しぶたをして弱火で煮汁がほとんどなくなるまで、1時間ほど煮る。
4. 3にしょう油 1/2 カップ、酒1.5カップを加え、再び落としぶたをして、弱火で煮汁がほとんどなくなるまで1時間ほどゆっくりと煮る。
5. 冷めたら密封容器に移す。冷蔵庫で4～5日間は保存できる。

「この季節に作ると、家族が喜ぶおかずの1つです。」と、takeさんからの情報。私も早速作りました。グー (中)



### 町なか (10月)

#### いろいろ しょうかい



行ってみてね！  
聞いてみてね！  
見てみてね！

10月26日(日)第6回田原市民まつり

\* まだまだ他にもイベント  
いっぱいあるから探してね！

### 蔵王山展望まつり

蔵王山権現大祭です。

- ・ 野点茶会・ ハイキング大会
- ・ 集まれチビッコ権現の森
- ・ その他イベント多数

と き:10月12日(日)

と ころ:蔵王山一帯

問 合 せ:田原市観光協会

(電話 0531 - 23 - 3516)

### 赤羽根地区のお祭り

と き:10月12日(日)

と ころ:

- ・ 東(諏訪神社・9時ご祈祷～)
- ・ 中(八柱神社・11時ご祈祷～)
- ・ 西(八幡神社・10時ご祈祷～)
- ・・・餅なげ・バザー
- ・ その他イベントいろいろ・・・

### 男女共同参画フェスティバルご協力有難うございました。

9月6日(土)田原文化会館内にて開催した交流広場・映画会は、多くの皆様方のお力添えにより、盛会にて終了することができました。特に嬉しかったことは、「あかばねひらがなの会」の皆さんが、子供さんや友達を大勢さそって来てもらえたことです。これからもこういう機会にはどんどん参加して地域の方たちの活動の様子を見たり、聞いたりしているんな人と知り合いになるのも楽しいですよ。



「祭り花」のリサイクル

左の写真の花は、「敬子のつれづれ」コーナーに当日展示してあった祭りの時に町内から配ってくる「祭り花」の紙を使って作ったものです。見ていた方たちから、「とてもきれいですね～～。作りたいけれど・・・難しいかな?」と言う声があったので、作者の敬子さんに聞いてみました。そしたら、「とっても簡単にできますよ。」とのことでした。作り方を教えてください。

この花を作りたいと思う人は、「祭り花」をとっておいてください。  
11月に「祭り花」のリサイクル講習会を開催します。お楽しみに！  
講習会開催予定日は11月30日(日)場所:赤羽根市民館内13:30～

